

3CT方式クランプアダプタ ZCT-3300

取扱説明書

このたびは、3CT方式クランプアダプタZCT-3300をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前にこの《取扱説明書》をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。

なお、この取扱説明書は、必要な時にいつでも取り出せるように、大切に保管してください。

Let's Create
New Concepts of Instruments

MULTI マルチ計測器株式会社

本 社 東京都千代田区神田佐久間町1-26 秋葉原村井ビル7F
〒101-0025 電話03(3251)7013(代) FAX03(3253)4278
野田工場 千葉県野田市宮崎5-3-8
〒278-0006 電話04(7125)8853 FAX04(7123)9488
Homepage: <http://www.multimic.com/>
E-mail: multi@multimic.com

安全上のご注意

必ずお守り下さい

- 本器を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項はお使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載してあります。



警 告: この表示は、取り扱いを誤った場合に、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。



注 意: この表示は、取り扱いを誤った場合、「損害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容を示しています。

○ 使用環境

⚠ 注 意

- 直射日光や高温多湿、結露するような環境下での保存や使用はしないで下さい。変形とか、絶縁劣化をおこす場合があります。
- 酸、アルカリ、有機溶剤、腐食性ガス等の影響を受ける環境で使用しないでください。
- 機械的振動が直接伝わる場所での使用、保存はしないで下さい。故障の原因となります。
- 強磁界を発生するもの、または帯電しているものの近くで使用しないで下さい。誤動作の原因となります。
- 本器は防水、防塵構造になっていません。ほこりの多い環境や水のかかる環境では、使用しないで下さい。故障の原因となります。

⚠ 警 告

感電の恐れがあります。

- 本器は低圧用です。AC500V以下の電路で使用して下さい。測定の前に回路電圧の確認を行って下さい。
- 測定は被覆線のみとし、裸線にはクランプしないで下さい。ブスバー等で電流測定する場合は、危険ですので十分注意して下さい。
- CTケース、本体ケースが損傷している場合は、測定しないでください。
- 雨や湿気にさらされた状態、水滴が付着した状態、または濡れた手での操作は避けて下さい。

本器を分解しないで下さい。

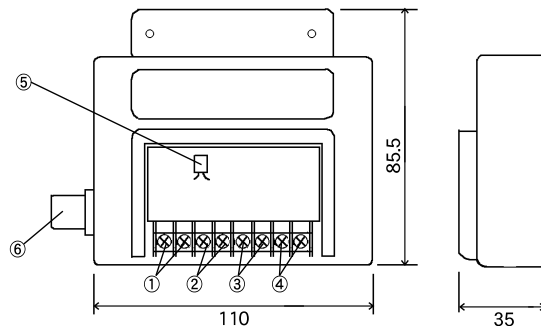
- 当社のサービスマン以外は本器を分解しないで下さい。

1. 概要

3CTクランプアダプタ (ZCT-3300) は各相の電線を個別にクランプして、本器でベクトル的に加算し、その回路の漏れ電流に比例した交流電流を出力します。

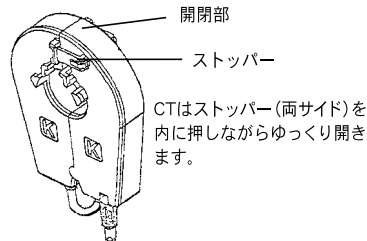
2. 仕様

3. 各部の名称と説明



- ① CT入力(R相): R相用CTを接続します。赤線がKです。
- ② CT入力(S相): S相用CTを接続します。 "
- ③ CT入力(T相): T相用CTを接続します。 "
- ④ CT入力(N相): N相用CTを接続します。 "
- ⑤ ショートピン: CTを電路にクランプする時「据え付け中」のピンをショートします。全てのCTをクランプして計測を開始する時は「測定中」のピンをショートします。
- ⑥ 出力端子(BNC): 電流の出力端子でBNCコネクタになっています。

MCL-4000FCT



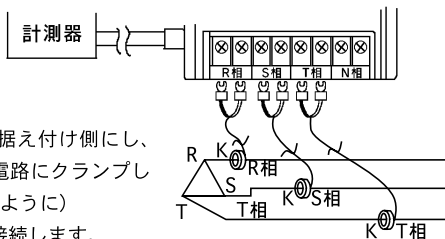
4. 取扱方法

4-1 接地線で漏れ電流測定

- (1) N相入力にR相用CTを接続します。
- (2) 出力を計測器の入力に接続します。
- (3) CTを接地線にクランプします。

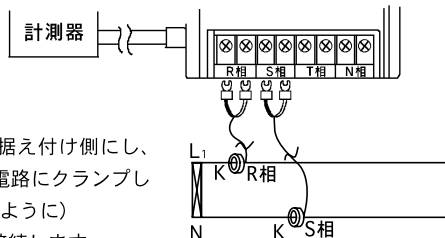
4-2 3CT方式で動力電路の漏れ電流測定

- (1) 本器のショートピンを据え付け側にし、CTをそれぞれ接続し、電路にクランプします。(K.Lは間違えないように)
- (2) 出力を計測器の入力に接続します。
- (3) 正しく設置されているのを確認し、ショートピンを測定側にします。



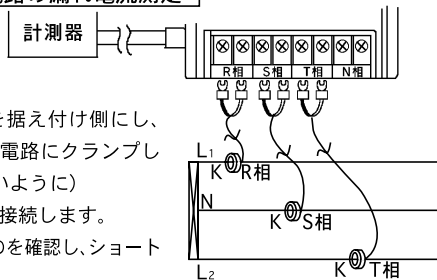
4-3 2CT方式で单相電路の漏れ電流測定

- (1) 本器のショートピンを据え付け側にし、CTをそれぞれ接続し、電路にクランプします。(K.Lは間違えないように)
- (2) 出力を計測器の入力に接続します。
- (3) 正しく設置されているのを確認し、ショートピンを測定側にします。



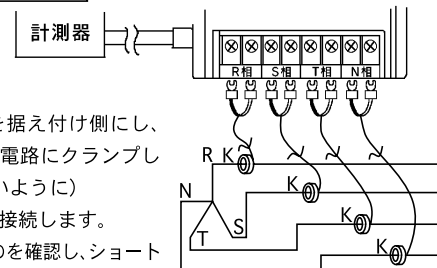
4-4 3CT方式で単三電路の漏れ電流測定

- (1) 本器のショートピンを据え付け側にし、CTをそれぞれ接続し、電路にクランプします。(K.Lは間違えないように)
- (2) 出力を計測器の入力に接続します。
- (3) 正しく設置されているのを確認し、ショートピンを測定側にします。



4-5 4CT方式で漏れ電流測定

- (1) 本器のショートピンを据え付け側にし、CTをそれぞれ接続し、電路にクランプします。(K.Lは間違えないように)
- (2) 出力を計測器の入力に接続します。
- (3) 正しく設置されているのを確認し、ショートピンを測定側にします。



⚠ 注意

1. 単相三線式電路において、相バランスが悪い場合は、測定エラーになる場合があります。
2. 2CT～4CT方式での漏れ電流測定の場合、ショートピンを測定側にして、CTを クランプしたり、はずしたりしますと、出力に高い電圧が発生し、計測器の内部抵抗を焼損する場合があります。CTを設置する場合は、ショートピンを「据え付け側」にしてください。



警告

- 本器の出力部は、負担抵抗が入ってなくオープンになっています。測定する場合は、必ず計測器と接続してご使用ください。オープンのまま使用された場合、出力端子に高い電圧が発生する場合があります。

5. アフターサービス

万一故障した場合は、お手数でもお買い上げいただいた販売店へ直接お持ち込み下さい。なお、都合の悪い場合は、弊社まで郵送願います。郵送する場合は、本器を柔らかい紙、または布で包んで外箱（ダンボール等）に収納し、住所、氏名、電話番号を明記した保証書と一緒に簡易書留で郵送して下さい。

6. 保証について

本器は厳密な社内検査を経て出荷しておりますが、万一製造上の不備による故障の節はお買い上げいただいた販売店または当社へお申し付け下さい。なお、本製品の保証期間はご購入日より1年です。この間に発生した故障で、原因が明らかに当社の責任と判定された場合には無償修理いたします。

保証書

※御使用者

住 所

氏 名

MODEL NO ZCT-3300

SER
NO

保証期間 年 月 より1カ年

お願い 本保証書はアフターサービスの際必要となります。
お手数でも※印箇所にご記入の上本器の最終御使用者のお手許に保管して下さい。

保証規定

- 1 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障が生じた場合は保証規定に基づき無償で修理いたします。
- 2 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 3 保証書の再発行はいたしません。
- 4 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
 - a 不適当な取扱い使用による故障
 - b 設計仕様条件等をこえた取扱い、使用または保管による故障
 - c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
 - d その他当社の責任とみなされない故障

販売店名